

未来工業株式会社(7931)

2026年3月期 決算説明資料

【お問い合わせ先】

未来工業株式会社

総合企画部経営企画課

〒503-0201

岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695-1

TEL:0584-68-1200



1. 会社概要、創業の背景

2026年3月20日現在

<基本情報>

商号 未来工業株式会社 (東証プライム:7931)
本社 岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695の1

事業内容 電気設備資材の製造並びに販売
(プラスチック製品製造業)

資本金 70億67百万円
従業員数 1,295名 (単体 845名)
総資産 686億97百万円
自己資本 554億50百万円
自己資本比率 80.7%

連結子会社 神保電器株式会社等、計7社



垂井工場(岐阜) 自家消費型メガソーラーを設置

企業理念 「常に考える」

経営の基本方針

ユーザーの使い易い製品を提供

- ・ 絶え間ない新製品の開発
- ・ ユーザーへの迅速な対応
- ・ 社員の自主性・創造性の重視
- ・ 地域社会への貢献

各事業の拡大

グループ各社の基盤強化

- ・ 経営の効率化
- ・ 独自性を生かした経営

継続的成長
収益拡大

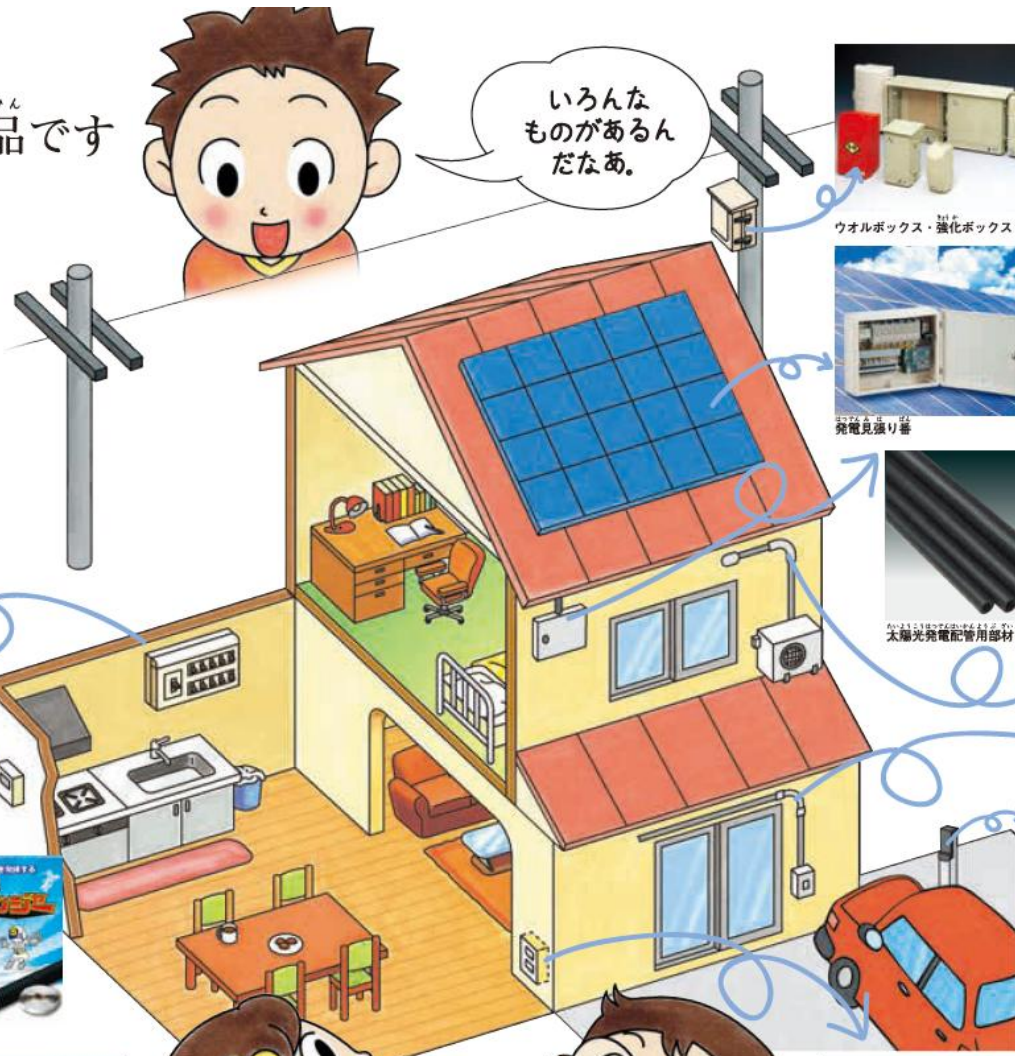
企業価値最大化

いろいろなカタチがあるね

これが未来工業の製品です

まるでプラモデルのキットみたい。ナイフやドライバーはすぐわかるけど、ほかの物はなにに使うのかな。家の中や外をくわしく見て歩いたらいろいろと出てきた。コンセントやスイッチのボックス、外のスイッチボックス、電力計の箱、エアコンの配管。壁や天井裏にあるので見つけれなかったけど、電線を安全にしかもきれいに配線するためのいろいろなものがあることがわかった。未来工業の製品はまるで線の下のカもちみたいだ。

いろいろなものがあるんだなあ。



ウォールボックス・強化ボックス



ケーブルキャシャー



発電見張り番



EG ラック



太陽光発電配管用部材



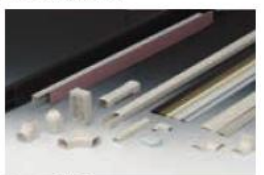
エアコン配管材



ビニル電線管付属品



給電ポール



モール・ダクト



住宅用分電盤



CD管・PF管付属品



ムシハイレンジャー



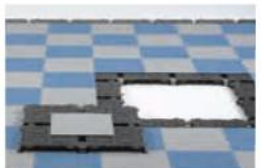
地中埋設管



工具



スライドボックス



番VAN (OAフロア)



連結売上高 45,673百万円

電材及び管材事業

売上高 34,733百万円



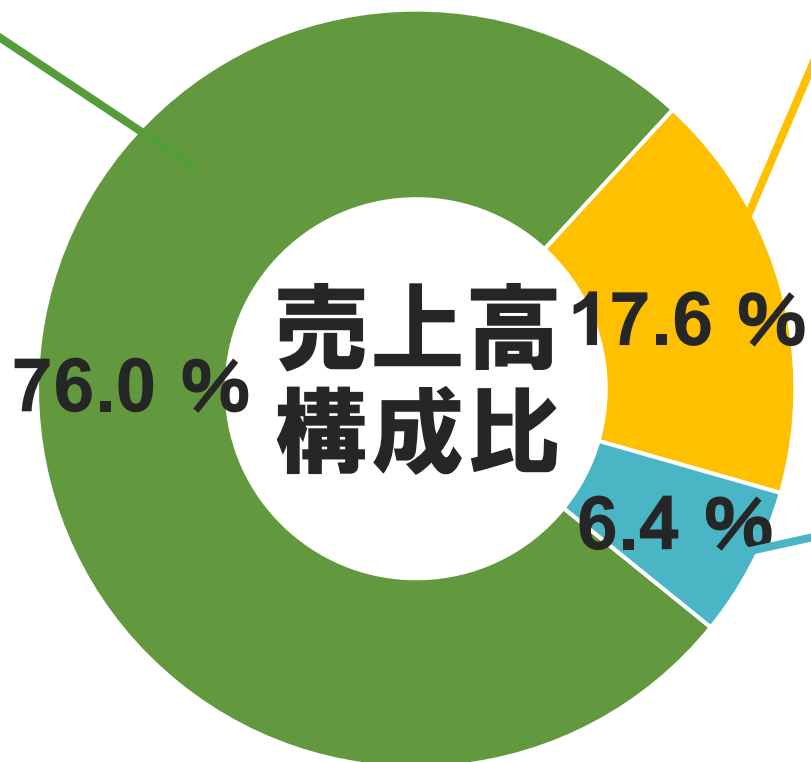
配線器具事業

売上高 8,037百万円



その他の事業

売上高 2,902百万円



2026年3月期

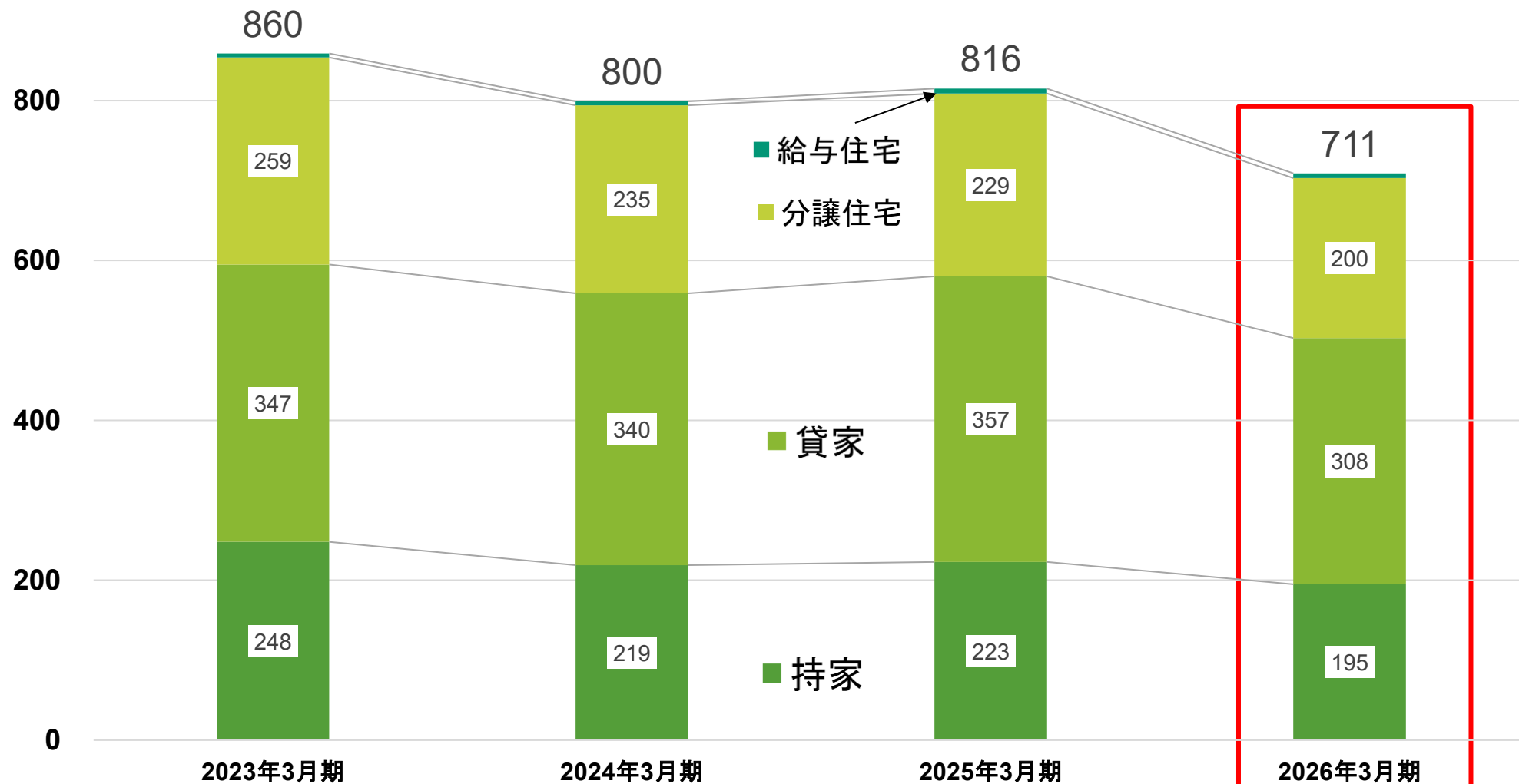
連結経営成績

(2025年3月21日～2026年3月20日)

住宅着工戸数の推移

(単位:千戸)

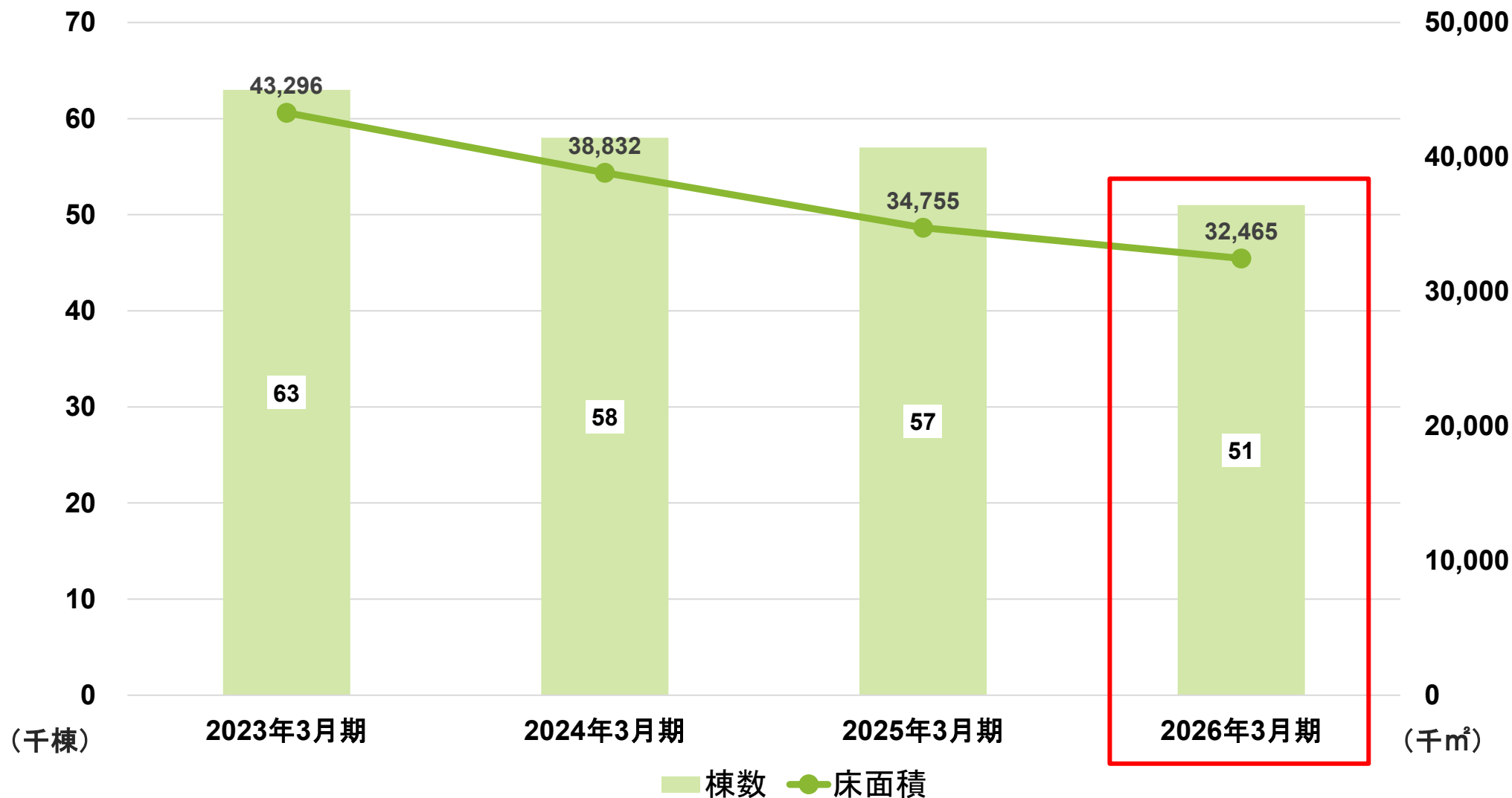
建築単価の上昇 や 法改正前の昨年の駆け込み着工からの反動により 大幅な減少



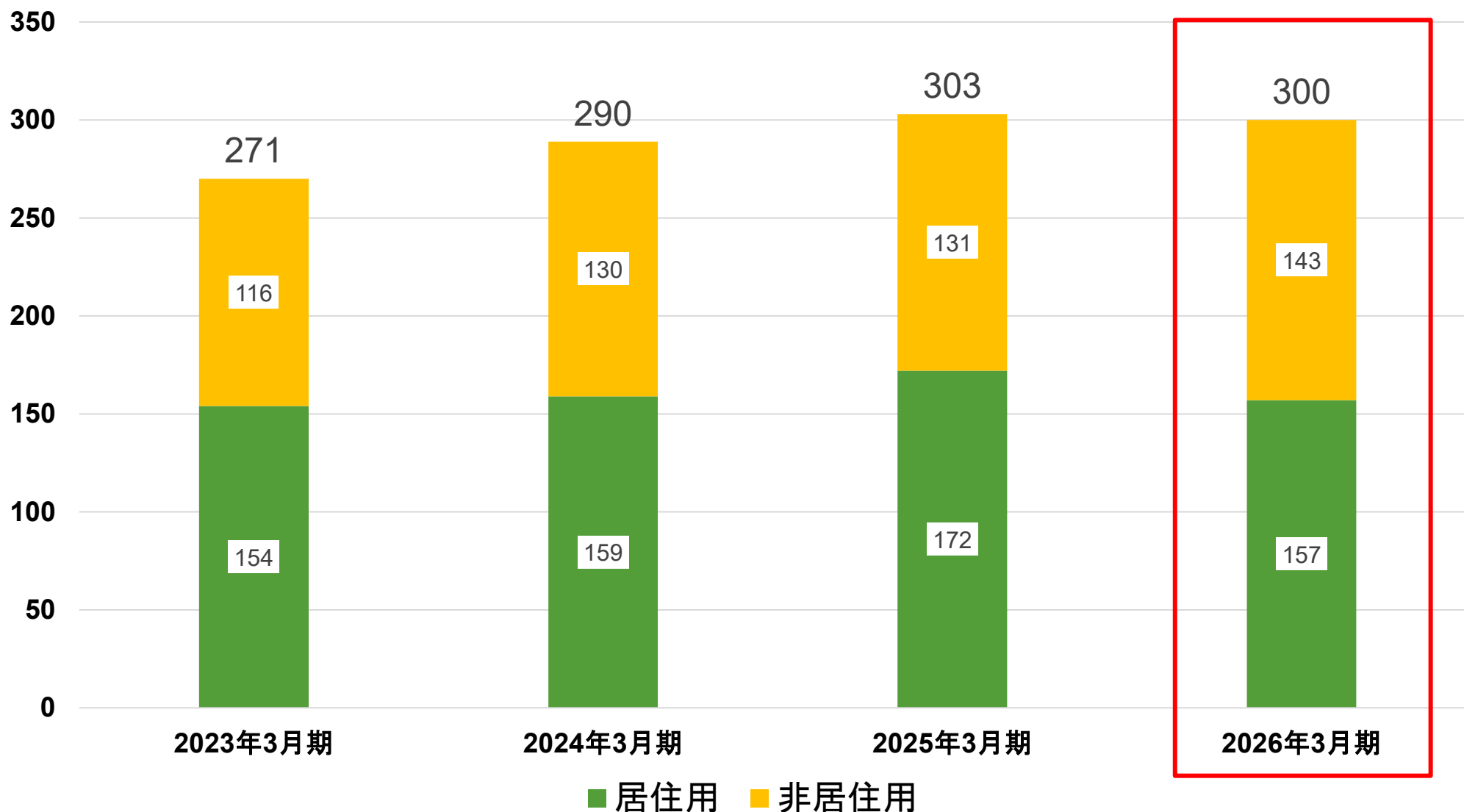
非住宅の着工棟数、床面積推移

(単位:千棟、千㎡)

前年同期に比べ、棟数・床面積ともに 減少傾向



建築単価の上昇により、工事費予定額は横ばい傾向

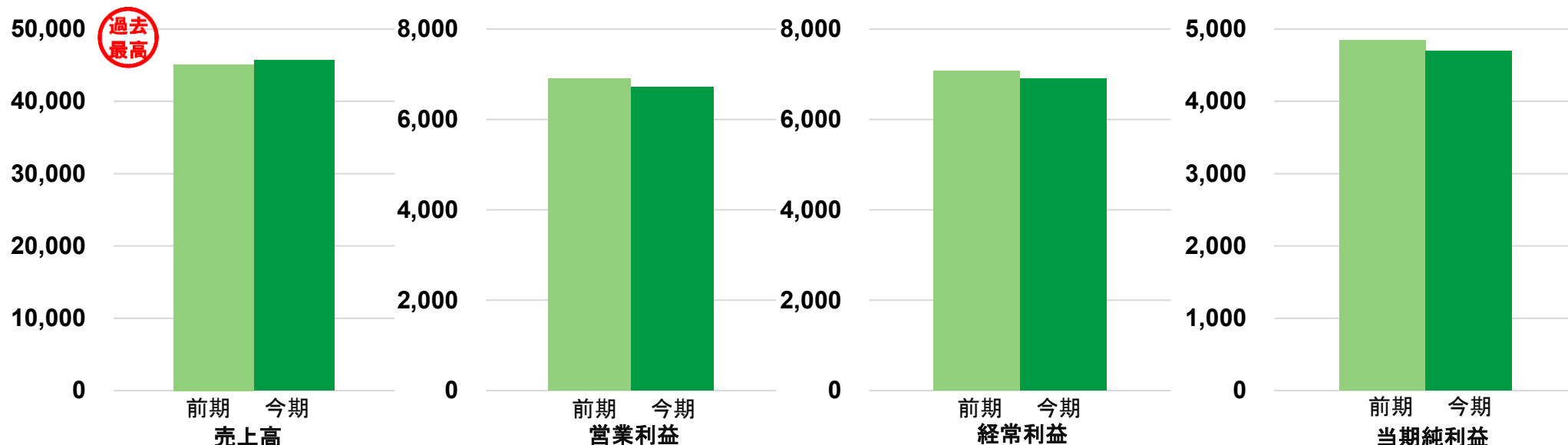


2026年3月期 決算概要 ～連結業績～

(単位:百万円)

	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	45,113	45,673	559	1.2%
営業利益	6,897	6,723	△173	△2.5%
経常利益	7,067	6,899	△168	△2.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,833	4,696	△136	△2.8%

電材及び管材に加え配線器具の価格改定が浸透等により 5期連続の増収、売上高は **過去最高額を更新**
 利益は原材料単価の上昇により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は 減益



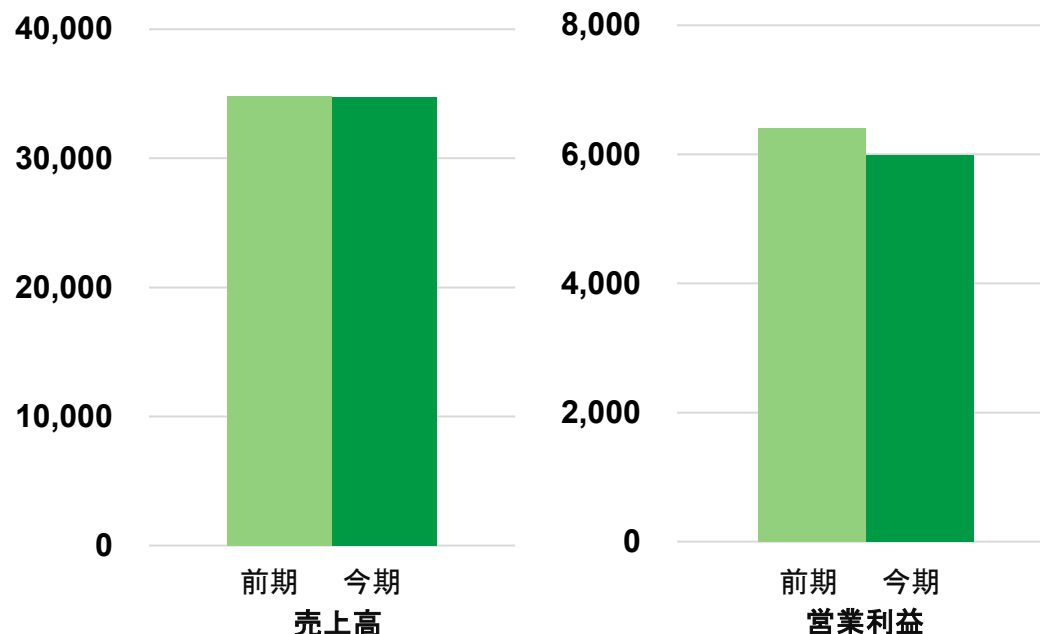
2026年3月期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

電材及び管材事業

	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	34,784	34,733	△50	△0.1%
営業利益	6,400	5,993	△407	△6.4%

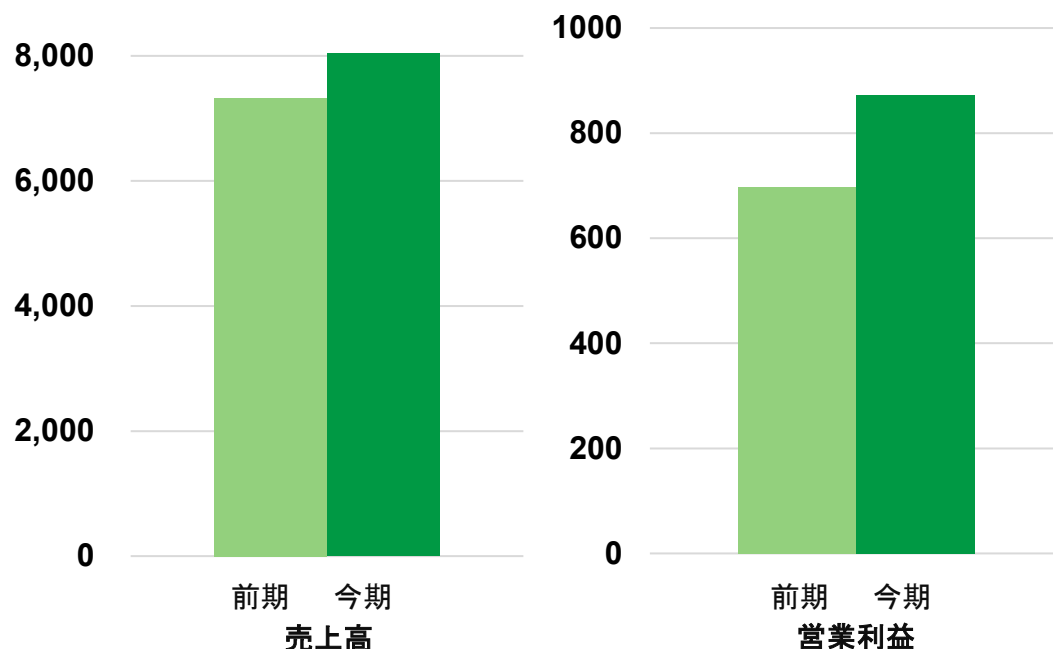
電材は 合成樹脂製可とう電線管等を価格改定したものの、管材が減少し、前期に比べ減収
 営業利益は 価格改定効果等があったものの 原材料単価の上昇等により、前期に比べ減益



配線器具事業

	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	7,329	8,037	708	9.7%
営業利益	698	872	174	25.0%

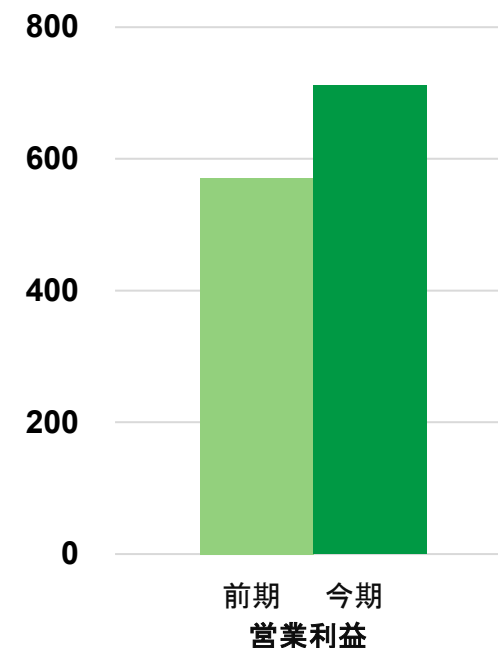
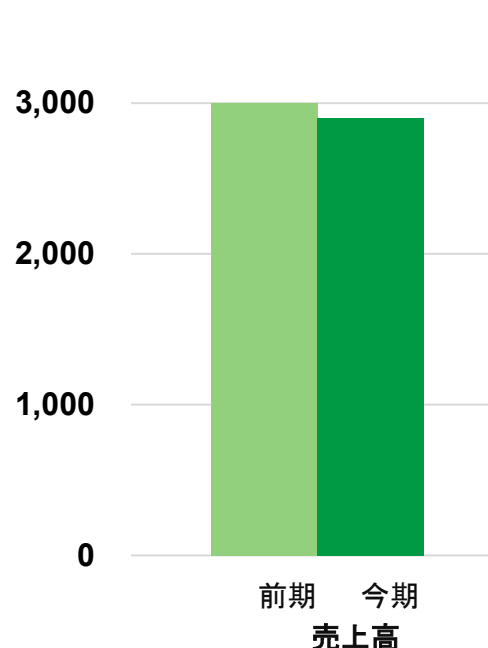
電材ルートにデザインを一新した「J・ワイドスリムスクエア」等の配線器具が堅調に推移したことや価格改定が浸透したことによる効果等により 前期に比べ増収
 営業利益は 原材料単価の上昇や人件費増加等があったものの 増収効果により 前期に比べ増益



その他の事業

	2025年3月期 実績	2026年3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	2,999	2,902	△97	△3.2%
営業利益	571	711	140	24.5%

電気通信の「ミライレンタルサーバ」が堅調に推移したものの「省力化機械及び樹脂成形用金型」が減少した結果、前期に比べ減収
営業利益は「ケーブルテレビ」のコスト削減効果等により 前期に比べ増益



2027年3月期

連結業績予想

(2026年3月21日～2027年3月20日)

2027年3月期 連結業績予想の概要

(単位:百万円)

通期業績予想は 中東情勢による影響の予測が困難なため「未定」とし、合理的に予測可能となった時点で公表

	2026年3月期 1Q 実績	2027年3月期 1Q 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	11,677	11,820	143	1.2%
電材及び管材	9,019	8,967	△51	△0.6
配線器具	1,903	2,079	176	9.3
その他	754	773	18	2.5
営業利益	1,479	1,290	△189	△12.8%
電材及び管材	1,301	1,122	△178	△13.7
配線器具	198	247	49	24.8
その他	165	70	△95	△57.6
経常利益	1,513	1,316	△197	△13.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,032	877	△155	△15.0%

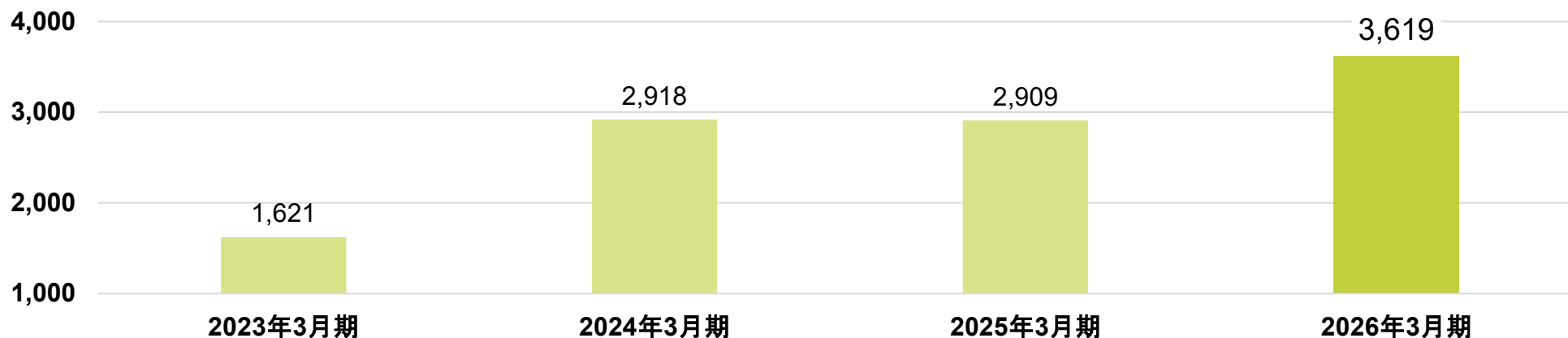
(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績等は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

設備投資額と減価償却費の推移

(単位:百万円)

2026年3月期は下期にかけて設備投資が進み、計画を上回る結果となった
2027年3月期は中東情勢による影響の予測が困難なため「未定」

設備投資額



減価償却費

